

おすすめ絵本・2023

=ちゅうりっぷ組=

「あかちゃんのこと
ぎゅっとつまった
はじめてひゃっか」
ひかりのくに



動物のページ、乗り物のページ、食べ物
のページとめくるたびに子どもたちの興味あるものが目に飛び込んできます。写真を使用しているところも魅力です。指差しをしたり、ごっこ遊びをしたりと、やりとりを楽しめる絵本です。



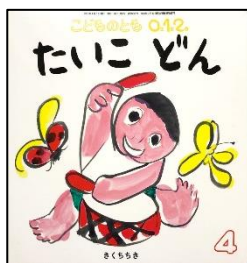
=たんぽぽ組=

「たいこどん」
作・絵：きくち ちき
福音館書店



リズムカルな太鼓の音と共に犬や猫など様々な動物が現れます。沢山の動物が集まると、最後は「どーん！」とフィニッシュ。

子ども達も太鼓の音に合わせて床を叩いたりポーズを取ったりして楽しんでいます。



=すみれ組=

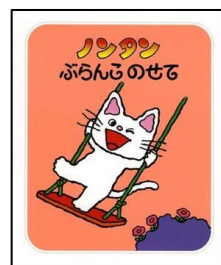
「ノントンぶらんこのせて」
キヨノサチコ
偕成社



子どもたちの好きなノントンシリーズの絵本です。ノントンはブランコをひとりじめ。

友だちとなかなか代わろうとしません。子ども達が順番に代わるのは大変。でもこの数え歌を皆で歌うと不思議と順番にすることも楽しんでいます。

生活の色々なシーンでもこの歌が大活躍しています。



=ゆり組=

「ねこのピート
だいすきなしろいくつ」
作：エリック・リトウィン
絵：ジェームス・ディーン
ひさかたチャイルド



ピートはとてもポジティブなねこ。お気に入りの白い靴を履いてお出かけをします。ハプニングで靴が汚れてもその度に歌って歩きだします。「赤い靴、かなり最高！」とテンポの良いリズムと内容で、子ども達も一緒に歌い出す程、人気の一冊です。



=さくら組=

「だれがだれやらわかりません」
作：高谷まちこ
フレーベル館



一見同じような、ありのアリガトさんや、金魚のキンコさん達を探す穴あきの仕掛けえほんです。よく見ると少し違いがあり『ここにいた！』『これかな？』と、友だちと盛り上がり見えています。

探す絵本が大好きな子ども達に、大人気の絵本です。



=ひまわり組=

「おしゃべりなたまごやき」
寺村輝夫
理論社



たまごやきが大好きな王様が、お城にある鳥小屋の戸を開け、にわとりたちが逃げてしまいお城は大騒ぎに！犯人探しをする兵隊たち。自分が鳥小屋の戸を開けたことが言い出せなくなった王様が考えたことは…。

子どもと一緒に読みながら、ユーモラスな展開を楽しんで下さい。

